

国際交流協定校教員による「特別講演会」

カーボンニュートラルに向けた 最新のエネルギー・環境技術

理工学研究科は、本学の協定校である太原理工大学と長年にわたり学術交流推進に取り組んでいるところです。これまでの本学との交流実績に基づき、太原理工大学は弘前大学との国際交流の一層の拡大を推進するために、2023年から中国文部科学省(教育部)に国際交流推進プロジェクトを申請して採択され、今回はその一環として来学された2名の先生に、炭素資源の高度分子変換触媒設計及びプロセスの最適化技術、多様な天然炭素資源の活用に資する金属担持ゼオライト触媒技術を焦点にご講演いただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時

2025年
7/30(水)

15:00~
17:00

会場

理工学部

2号館2階

第11講義室

使用言語

英語(通訳なし)

参加対象

学生/教員/一般

参加費

無料

お問合せ先

弘前大学大学院理工学研究科 阿布里提

■題目: Rational Design of Carbon-based Molecular Conversion Reaction Catalysts and Process Optimization



■講師: Riguang Zhang(章 日光)

太原理工大学 教授

<https://cst.tyut.edu.cn/info/1056/1176.htm>

中国・太原理工大学で博士を取得後、太原理工大学で助教、講師を経て、2013年から現職。

専門分野:カーボンニュートラルに向けた高効率な石炭利用を図るための触媒, 反応, 反応器設計などに関する教育研究。

■題目: Zeolite supported metal catalysts for hydro-conversion of polycyclic aromatic hydrocarbons



■講師: Binbin Fan(范 彬彬)

太原理工大学 教授

<https://ccet.tyut.edu.cn/info/1692/3550.htm>

中国科学院山西煤炭化学研究所で博士を取得後、太原理工大学で講師、副教授を経て、2005年から現職。

専門分野:ゼオライトを中心に、炭化水素燃料の高効率変換利用に用いる高機能性先端ナノ材料の合成と物性評価などに関する教育・研究

TEL:0172-39-3719

Email:abuliti@hirosaki-u.ac.jp

